

# 市内の話題



## 新陸上競技場と多目的広場がオープン

5月14日、平川市陸上競技場と平賀多目的広場がオープンし、落成式が行われました。

全天候型の陸上競技場は日本陸上競技連盟公認競技場で、多目的広場はソフトボールなど様々なスポーツが可能な施設となっています。

式では長尾市長が「市民の体力や健康づくりの拠点となることを願っています」と述べた後、テープカットで完成を祝いました。また、同日は第33回全国小学生陸上競技交流大会津軽南ブロック予選会が開催され、小学生たちが新たな競技場で記録に挑みました。

## 花の植栽

5月18日、柏木農業高校の生活科学科の2年生15人が弘南鉄道平賀駅前で花の植栽を行いました。

この活動は毎年園芸ボランティアの一環として行われており、学校で育てた花を植えることを通じて街の美化に取り組んでいます。

生徒たちは平賀駅周辺の2か所にマリーゴールドやサルビアなど5種類の色とりどりの花を植えました。参加した生徒の一人は「きれいに見えるように配色に気を付けたので、ぜひ見てもらいたい」と語りました。



## 白岩まつり

5月27日と28日の2日間、白岩森林公園で白岩まつりが開催されました。当日はあいにくの空模様でしたが、平川市観光協会の山田忠利会長は「雨の中でも白岩は素晴らしい景色を見せてくれるので、ぜひ楽しんでほしい」と歓迎のあいさつを述べました。

会場では尾崎獅子踊保存会の祝舞やAOMORI花嵐桜組のよさこい披露、カラオケ大会などのイベントが行われました。また、白岩遊歩道散策ツアーも行われ、参加者は白い岩肌とツツジの花、新緑のコントラストが美しい風景を楽しみました。